

第121号

ほほえみ

05 09 11

短縮版でお届け

今日投票が行われた衆院選挙では郵政民営化改革を訴えた自民党が圧勝しました。

小泉改革劇場にみんなが踊らされた感があります。改革は必要ですが、世の中なんでも勝ち組、負け組になるような社会になることはないでしょうか。そのしわ寄せが弱者に来ることはないでしょうか。福祉の充実が見過ごされることはないでしょうか。一抹の不安を感じます。

小児慢性疾患の医療費控除は継続されないと困ります。病棟に保育士さんを配置してほしい。政治に期待したいことは沢山あります。

<第123回 ほほえみの会 >

岡田先生をはじめ6人が参加しました。

▽ 神奈川県立こども病院で肝芽腫の会が開かれ参加したとの報告がありました。症例が少なく病院を越えた集まりだったが、病院によって薬や治療法、環境が大きく違うことが分かった。また、神奈川こども病院の医師によると、総合病院では「家に帰って楽しく過ごして下さい」と言われることも多くあるが、その言葉を信じてはいけない。子供は大人と違ってどんな状況にあろうとも治るケースがある。希望を捨ててはいけない。とのことでした。

▽ この他、病棟では明日の命がわからないのでつい甘やかせてしまう。看護師から注意を受けるが確かに甘えん坊になっている。一方で、子供は病気を経験すると強くなる。やりたいことはやらせてあげたい。病院を退院した後、家の近くの病院をどう選んだら良いのか。幼稚園や中学校、高校をどう選択したら良いのか。健康で育っている子供の親と話してもギャップがある。などの話がありました。

変更注意

次回は 10月10日(月)祝日 11時からです

ほほえみの会

代表 池田恵一 TEL054-247-9560

E-mailアドレス

k_likeda@yahoo.co.jp

ホームページ

<http://www.geocities.jp/hohoeminokai/>